



文部科学省 高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール） 神奈川県立横浜栄高等学校の取組

テーマ デジタルを活用した授業および課外活動による文理横断的な学び

取組

●データやAIを活用する教育課程の編成

- ・令和7年度にデータサイエンス・AIの活用を前提とした実践的な内容に充実させた総合的な探究の時間を設置し、1・2年次生全員が履修します。
- ・令和6年度は、授業内容の検討や学校内外の連携・協力体制・組織的な研究開発体制や必要な設備等の準備を進めました。
- ・外部専門家による、教員向け研修会、生徒対象講演等を実施することにより、高度情報化社会に対する興味関心を喚起する取組を実施しました。

●デジタル活用のための設備を整備

- ・デジタルを活用した授業および課外活動を実施するための設備を配備した3教室による「DXフロア」を整備しました。
- ・今後さらなる充実を図ります。

整備品の一例

- 動画分析用高性能パソコン
- 体成分分析装置
- 動画配信システム

育成する生徒像・取組による効果等

○デジタル等成長分野を支える人材の育成

►デジタル・理数分野への興味関心を高め、大学理系・情報系学部への進学希望者の増加につなげます。